【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】平成20年10月9日(2008.10.9)

【公開番号】特開2007-89893(P2007-89893A)
【公開日】平成19年4月12日(2007.4.12)
【年通号数】公開・登録公報2007-014
【出願番号】特願2005-284627(P2005-284627)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｂ　1/00　(2006.01)
Ａ６１Ｂ　5/07　(2006.01)
Ａ６１Ｊ　3/07　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｂ　1/00　３２０Ｂ
Ａ６１Ｂ　1/00　３００Ｂ
Ａ６１Ｂ　5/07
Ａ６１Ｊ　3/07　Ａ

【手続補正書】
【提出日】平成20年8月26日(2008.8.26)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
体腔内の情報を取得する体腔内導入装置を保持する保持手段と、
前記体腔内組織に固定するための体腔内組織結合手段と、
前記体腔内導入装置の電源消費動作を制御する体腔内導入装置制御手段と、
を備えることを特徴とする体腔内導入装置用留置装置。
【請求項２】
前記体腔内導入装置制御手段は、前記体腔内導入装置の電源スイッチを制御することを特徴とする請求項１に記載の体腔内導入装置用留置装置。
【請求項３】
前記体腔内導入装置制御手段は、外部装置からの入力をうける第１のインターフェースを有し、前記第１のインターフェースへの入力で、前記体腔内導入装置の制御状態を変化させることを特徴とする請求項１に記載の体腔内導入装置用留置装置。
【請求項４】
前記体腔内導入装置制御手段は、前記体腔内導入装置の動作を制御するための信号を前記体腔内導入装置へ伝送する第２のインターフェースを有することを特徴とする請求項１に記載の体腔内導入装置用留置装置。
【請求項５】
体腔内導入装置を装着するため保持手段を備えた留置装置本体と、
前記留置装置本体を生体内に取り付けるための取付部と、
前記保持手段に装着した体腔内導入装置に対して動作開始命令および動作停止命令を出すことができる体腔内導入装置制御手段と、
を備えることを特徴とする体腔内導入装置用留置装置。
【請求項６】
前記体腔内導入装置制御手段が、無線信号を受けて、前記動作開始命令および動作停止

命令を出すものであることを特徴とする請求項５に記載の体腔内導入装置用留置装置。
【請求項７】
前記体腔内導入装置制御手段が、所定の時間間隔で、前記動作開始命令および動作停止命令を繰り返し出力するものであることを特徴とする請求項５または６に記載の体腔内導入装置用留置装置。
【請求項８】
体腔内の情報を取得する情報取得手段と、
前記情報取得手段で取得した情報を外部装置に伝送する伝送手段と、
前記情報取得手段と前記伝送手段とを制御する内部制御手段と、
前記各手段に電源を供給する電源供給手段と、
前記電源供給手段から前記各手段への電源供給を制御する電源スイッチと、
を有する体腔内導入装置と、
前記体腔内導入装置を保持する保持手段と、
前記体腔内の組織に固定するための体腔内組織結合手段と、
前記体腔内導入装置の電源消費動作を制御する体腔内導入装置制御手段と、
を有する体腔内導入装置用留置装置と、
を備えることを特徴とする体腔内導入装置留置システム。
【請求項９】
前記体腔内導入装置制御手段は、前記体腔内導入装置の電源スイッチを制御することを特徴とする請求項８に記載の体腔内導入装置留置システム。
【請求項１０】
前記体腔内導入装置制御手段は、外部装置からの入力をうける第１のインターフェースを有し、前記第１のインターフェースへの入力で、前記体腔内導入装置の制御状態を変化させることを特徴とする請求項８に記載の体腔内導入装置留置システム。
【請求項１１】
前記体腔内導入装置制御手段は、前記体腔内導入装置の動作を制御するための信号を前記体腔内導入装置へ伝送する第２のインターフェースを有することを特徴とする請求項８に記載の体腔内導入装置留置システム。
【請求項１２】
前記体腔内導入装置用留置装置は、前記体腔内組織結合手段に通して前記体腔内の組織に前記保持手段を留める取付部を有し、
前記体腔内導入装置制御手段は、前記保持手段に装着した前記体腔内導入装置に対して動作開始命令および動作停止命令を出すことを特徴とする請求項８に記載の体腔内導入装置留置システム。
【請求項１３】
前記体腔内導入装置制御手段は、無線信号を受けて前記動作開始命令および前記動作停止命令を出すものであることを特徴とする請求項１２に記載の体腔内導入装置留置システム。
【請求項１４】
前記体腔内導入装置制御手段は、所定の時間間隔で前記動作開始命令および前記動作停止命令を繰り返し出力するものであることを特徴とする請求項１２または１３に記載の体腔内導入装置留置システム。